

A group of six people, three women and three men, are seated around a low, dark wooden table in a traditional Japanese room. The room features a large window with a grid pattern and a tatami floor. The lighting is warm and focused on the group. The people are dressed in a mix of traditional and modern attire. The woman on the far left is wearing a dark jacket over a white blouse and blue pants. The woman next to her is wearing a dark green jacket over a white blouse. The man in the center is wearing a dark suit and a pink tie. The man on the far right is wearing a light-colored jacket over a white blouse and red pants. The woman on the far right is wearing a light-colored jacket over a white blouse and red pants. The man in the center-right is wearing a light-colored jacket over a white blouse and red pants.

生まれてはみたものの

KIKIKIKIKIKI 2010.3.20 sat. 21 sun.

アイホールダンスコレクション vol.61

関西を拠点とするパフォーミングアーティストとの共同製作事業 Taka a chance project 023

AI・HALL

KIKIKIKIKIKI

生まれてはみたものの

演出・振付 きたまり / 出演 野瀬杏子 花本ゆか 松尾恵美 大庭裕介(地点) 竹ち代毬也 日置あつし (SUGAR&salts)

舞台監督 浜村修司 / 照明 高原文江 / 音響 小早川保隆 / 衣装 園部典子 / チラシ写真・映像 相模友士郎 / 宣伝美術 納谷衣美 / 記録映像 井上大志 / 記録写真 阿部綾子

日時 **2010年3月20日(土)15:00 / 19:00**
21日(日)15:00

20日19時の公演終了後、ポスト・パフォーマンス・トークを行います。ゲスト：小野寺修二(カンパニーデラシネラ)

*開演1時間前より受付開始。入場整理券を発行します。/開場は開演の30分前。/未就学児童の入場はご遠慮ください。

会場 **アイホール** (伊丹市立演劇ホール) JR伊丹駅前 / 阪急伊丹駅より東へ徒歩7分
 料金(自由席) 前売¥1800 当日¥2300 60才以上¥1000(前売・当日共)

*60才以上のお客様は、当日受付にて年齢の分かる書類をご提示ください。

チケット発売日 12月25日(土)

チケット取扱

電子チケットびあ tel 0570-02-9999 [Pコード:400-949]

<http://t.pia.jp/>

アイホール tel 072-782-2000

JCDN ダンスリザーブ(オンラインチケット予約) <http://dance.jcdn.org/>

ダンスカンパニー KIKIKIKIKIKI <http://www.kitamari.com/>

お問い合わせ アイホール

〒664-0846 兵庫県伊丹市伊丹2-4-1 火曜日休館

tel 072-782-2000 fax 072-782-8880

info@aihall.com <http://www.aihall.com>

Take a chance project アイホールと関西を拠点とするパフォーミング・アーティストが、1年に1作品ペースで3作、概率的に新作を共同製作します。「Take a chance」は、米語で「いちかばちか」という意味のイデオム。アーティストの新しい挑戦と、未知の才能に賭け、見守り育成しようとする劇場・観客の気持ちを象徴しています。



主催 (財)伊丹市文化振興財団・伊丹市 ダンスカンパニー KIKIKIKIKIKI / 助成 財団法人セゾン文化財団

平成21年度文化庁芸術拠点形成事業 / 京都芸術センター製作支援事業

小津安二郎の身体感覚に惹かれている。彼の映画の中の役者達は妙な違和感のある身体性を抱えながらも、実直に嘘をつく。そこにある身体の嘘をうまくつく演出、身体論、テクニクには舌を巻くしかない。しかしまあ、嘘をつかないで生きることなどできない。実直な想いと大きな嘘で固めた舞台作品を創りたい。もしかしてこの作品は敬愛する小津安二郎へのオマージュかもしれない。あ、だから映画料金なのです。

きたまり



プロフィール

KIKIKIKIKIKI 2003年より、振付家・きたまりを中心に活動開始。いわゆるダンサーらしくない体型やキャラクターを好んで起用し、観しやすくて創意的な創作を根柢、そのダンスはさながら鳥獣戯画のように評されることもある。代表作「サカリバ」はこれまでに3カ国15都市で30回に及ぶ上演を賑わす等、今後期待のダンスカンパニーとして注目を浴びている



きたまり 舞踏家・山本正美の元で踊り始めた後、2001年~2005年まで(千日前青空ダンス倶楽部)のダンサー(芸名・すずめ)として6カ国13都市の公演に参加。京都造形芸術大学 映像・舞台芸術学科在学中の2003年に自身の創作の場としてダンスカンパニー (KIKIKIKIKIKI) を設立し、これまでに国内外で公演を多数行う。「TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2008」オーディエンス賞受賞。



野瀬杏子 京都造形芸術大学在学中から踊り始め、同級生であったきたまりの(KIKIKIKIKIKI)の活動に参加。近年は(KIKIKIKIKIKI)以外にもダンサーとして「恋する僕 - ジュネ / 身体 / イマージュ」(企画・構成: 山田せつ子)への出演やデカルコ・マリイとの即興セッションにも参加している。



花本ゆか 4歳からクラシックバレエを習い、10代の時にグラハムテクニクやリモンテニク等も学ぶ。2004年に京都造形芸術大学 映像・舞台芸術学科に入学。2007年に「サカリバ」で(KIKIKIKIKIKI)に参加。最近では、はなもとゆか×マツモキエ「一本の赤練々」[YES OR NO]を上演し、デュオとしても活動中。



松尾恵美 3才よりクラシックバレエを習い、高校卒業後にバレエ講師を勤めた後、コンテンポラリーダンスに興味を持ち、2007年京都造形芸術大学 映像・舞台芸術学科に入学。学内で(akakikike)「シスター・コンプレックス・シン・ドリーム」、山田せつ子クラス授業発表公演「その娘は翔ぶ娘ではないにしても」等に出演。2008年より(KIKIKIKIKIKI)に参加



大庭裕介 舞台俳優。2001年劇団「青年団」に入団し、「冒険王」(作・演出: 平田オリザ)他多数の舞台に出演。2005年より劇団(地点)に所属し、「ワーニャの父さん」「三人姉妹」(構成・演出: 三浦基)他、国内および海外の公演に参加。また、2006年より(カンパニーデラシネラ)(元・水と油)の小野寺修二&藤田桃子と共に、「エチケット」「隣人」などダンス公演を継続的に制作、出演。ドラマ、TVCM、音楽番組のMC等、舞台以外の活動も多数。



竹ち代毬也 1992年に舞踏を始める。1996年~2001年、バンドの生演奏、衣装、映像、音楽、ダンスの複合ユニット(ENTEN)で演出、振付、出演を行う。また劇団の振付、ミュージシャンや役者、画家との共作なども行う。現在はNPO法人ダンスボックスのスタッフとして様々なダンスの企画をしながら、平成の金粉ショー(新世界ゴールデンファイナンス)で劇場の枠を越えクラブやライブハウス、美術館や船上など場所を選ばない活動を行う。

日置あつし 2006年より、岩瀬多喜子、相原マユコ、じゅんじゅん、中田一史等の演出作品に出演。2008年より、自身のダンスカンパニー (SUGAR&salts) の活動開始。2009年にCND (アンジェ仏園立振付センター) エクステンジ・プログラムに参加。「Kyoto Contemporary Dance Exchange Festival 2009」をプロデュース。